

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

SUBSCRIPTION CONCERTS

2024

6

JUN

第 761 回
東京定期演奏会

Alban
BERG



Richard
STRAUSS



NOBUSUE
Sekitoshi



AKIYAMA
Kazuyoshi



Antonin
DVOŘÁK



※指揮者が大植英次氏に変更になりました

サントリーホール
2024年6月7日(金) 19:00
6月8日(土) 14:00

日本フィルハーモニー交響楽団

演奏中のマナーにご協力をお願いいたします。

電源 OFF	アラームOFF 電源OFF	演奏中は携帯電話や時計のアラームなどデジタル機器の電源はお切りください。
音にご注意を	ビニール袋	マジックテープやファスナーの音 靴にしまう、またはいすの下へ置くなど物音がたたないようにご配慮ください。
	船の袋	鈴などアクセサリがついたストラップ 靴にしまうなど鳴らないようにご配慮ください。
	補聴器の音	ハウリングをおこさないよう、しっかりと装着し、適切な音量に調整をお願いいたします。
声と拍手にご注意を	私語 せき	演奏中の私語はご遠慮ください。咳をする時はハンカチなどで口を覆って響かないようご配慮を。また、拍手やブラボーは指揮棒がおりてから最後の余韻までお楽しみください。
撮影禁止	録音禁止 録画禁止 写真撮影禁止	演奏中の録音・録画・写真撮影は、固くお断りしております。 ※演奏終演後に写真撮影可能な公演がございます。 詳細は公演時にご案内いたします。
周囲にご配慮を	身を乗り出さない つかの広い／高さのある帽子	席から身を乗り出したり、着用している帽子が後ろの席の視界を遮っていることもございます。周囲にご配慮を。



終演時のカーテンコールで写真撮影が可能です。
撮影はスマートフォン・携帯電話のみ、自席にご着席のまま行い、動画の撮影はご遠慮ください。

撮影に関しては以下のルールを守ってくださいますようお願い申し上げます

- ・アンコール演奏中の撮影はご遠慮ください
- ・スマートフォン、携帯電話以外のカメラでの撮影はご遠慮ください
- ・フラッシュの使用はお控えください
- ・動画の撮影はお控えください
- ・撮影の際、手を高く上げるなど周りのお客様のご迷惑になる行為にご注意ください
- ・自席にご着席のまま撮影をお願いいたします
- ・SNS等に掲載する際は、ほかのお客様のうつりごみにご注意ください
- ・自撮り棒などの使用はお控えください
- ・演奏中はスマートフォン、携帯電話の電源をお切りください(録音・録画は違法行為です)

SNSに投稿いただく際は、ハッシュタグ #日本フィル #japanphil をつけてください!

C CONTENTS

目次



©飯島 隆

❖ プログラム	4
❖ 出演者プロフィール	6
❖ プログラム・ノート- 岩野 裕一 -	8
❖ 写真プレイバック- 2024年4月～5月 -	10
❖ 次回東京定期演奏会 指揮者にインタビュー 広上 淳一編	12
❖ 今後の日本フィル出演公演	14
❖ 第32回(2024年度)渡邊曉雄音楽基金 音楽賞・特別賞 受賞者発表	16
❖ あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、あらゆる地域へ、世界へ	18
❖ 感動の共有 ～ご支援のお願い～	25
❖ 日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名	26
❖ パトロネージュご芳名	30
❖ 第50回夏休みコンサート2024	32
❖ Member's TVU CHANNEL 配信一覧	33
❖ インフォメーション	34
❖ 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 名簿	35

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 761st SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団
第761回 東京定期演奏会

サントリーホール Suntory Hall

2024年6月7日(金)午後7時開演 / 8日(土)午後2時開演
7:00p.m., Friday, 7th & 2:00p.m., Saturday, 8th June, 2024

■ プレトーク「本日の聴きどころ」

東京定期演奏会では、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。今月は岩野裕一氏です。

金曜日 / 18:30 ~
土曜日 / 13:20 ~

主催 / 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
協賛 / 株式会社ウテナ 鹿島建設株式会社
三井不動産株式会社
ホッカンホールディングス株式会社
UBE株式会社

表紙イラスト / 小澤 一雄

助成:  文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

*この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。

ベルク: 管弦楽のための3つの小品 op.6
(リア編曲 室内アンサンブル版)

約19分

Alban BERG: Three Pieces for Orchestra op.6 (for small orchestra, arr. by John REA)

R.シュトラウス: ホルン協奏曲第2番
変ホ長調 TrV283

約18分

Richard STRAUSS: Concerto for Horn and Orchestra No.2 in E-flat major, TrV283

休憩(15分) Intermission

ドヴォルジャーク: 交響曲第7番 二短調 op.70 B.141

約35分

Antonín DVOŘÁK: Symphony No.7 in D-minor, op.70, B.141

指揮: 大植 英次

Conductor: OUE Eiji

※当初発表の内容から変更になりました。
また、秋山和慶氏は鎖骨骨折のため、
指揮者が変更となりました(5月20日発表)。
度重なる変更となりましたことお詫び申し上げます。

ホルン: 信末 碩才[首席奏者]

Horn: NOBUSUE Sekitoshi, JPO Principal Player

コンサートマスター: 田野倉 雅秋[日本フィル・ソロ・コンサートマスター]

Concertmaster: TANOKURA Masaaki, JPO Solo Concertmaster

ソロ・チェロ: 門脇 大樹[日本フィル・ソロ・チェロ]

Solo Violoncello: KADOWAKI Hiroki, JPO Solo Violoncello

ご自宅で
公演の感動を
何度でも

6月7日(金)公演はライブ&アーカイブ配信あり!

販売期間: ~2024年7月6日

視聴期間: 1か月

料 金: 1,000円

※ベルク: 管弦楽のための3つの小品をのぞく

Member's TVU CHANNELにて配信
<https://members.tvuch.com>



現在配信中の公演はP33をご覧ください



Conductor

指揮

大植 英次

OUE Eiji

©飯島 隆

1956年広島生まれ。桐朋学園で齋藤秀雄に指揮を師事。小澤征爾の招きによりタングルウッド・ミュージック・センターで学び同年ニューイングランド音楽院指揮科に入学、アーティスト・ディプロマを獲得。タングルウッド音楽祭で恩師レナード・バーンスタインと出会い、以後世界各地の公演に同行。

1995～2002年名門ミネソタ管の第9代音楽監督を務め、同オーケストラ初のヨーロッパ・ツアーと日本ツアーを成功裏に終えた。1998～2009年ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー首席指揮者を務め、その貢献により名誉指揮者の称号を与えられた。2003～2012年朝比奈隆の後任として大阪フィルハーモニー交響楽団音楽監督、2006～2009年バルセロナ交響楽団音楽監督を歴任。

2005年夏には『トリスタンとイゾルテ』を指揮しバイロイト音楽祭に出演、世界の注目を集めた。また大阪御堂筋を中心に店舗やショールーム数十か所で開催する「大阪クラシック」のプロデュースな

ど、音楽普及への情熱を次々と実現させている。2014年3月には東京フィル「創立100周年記念ワールド・ツアー2014」を指揮。ニューヨーク、パリ、シンガポール等各地で公演、絶賛を博した。

これまでにニューヨーク・フィル、シカゴ響、ミュンヘン・フィル、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ローマ・サンタ・チェチーリア管などに客演、高い評価を得ている。

レコーディングも活発に行っており、2004年ミネソタ在住の作曲家アージェントの作品集「グイーディの館」ではグラミー賞を受賞した。

2006年度大阪芸術賞特別賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。2007年11月、第42回大阪市民表彰を受章。2009年6月、ニーダーザクセン州功労勲章・一等功労十字章を受章。

大阪フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー名誉指揮者、ハノーファー音楽大学終身正教授。



Horn

ホルン

信末 碩才 [首席奏者]

NOBUSUE Sekitoshi, JPO Principal Player

©井村 重人

いまもっとも注目を集める若手ホルニストのひとり。栃木県小山市出身。ホルンを吹いていた母の楽器を手に取り、12歳よりホルンを始め、吹奏楽の名門、春日部共栄高等学校へ進学。高校卒業後は東京藝術大学に進み、第86回日本音楽コンクールホルン部門入選、第35回日本管打楽器コンクールホルン部門第3位など、その才能は瞬く間に開花した。

2021年に24歳の若さで日本フィルハーモニー交響楽団の首席ホルン奏者に就任。就任1年目の2021年12月に開催された『カーチン・ウォン 首席客演指揮者就任披露演奏会』では、マーラーの交響曲第5番で圧巻のソロを披露し、信末の名は日本のクラシック音楽ファンに広く知れ渡った。

日本フィルだけでなく、日本各地のオーケストラからも客演首席奏者として招かれており、愛知室内オーケストラではシューマンの《コンチェルト・シュトゥック》のソリストを務めた。

これまでにホルンを飯笹浩二、日高剛の各氏に師事。日本フィルハーモニー交

響楽団首席ホルン奏者のほか、Horsh、ALEXANDER HORN ENSEMBLE JAPANの各メンバーやドルチェ・ミュージック・アカデミー 東京講師を務めている。

本日の公演について語った「ぶらあほ」インタビューはこちらから>>>



プログラム・ノート 解説:岩野 裕一

指揮者生活60年を迎えた秋山和慶マエストロが、骨折で降板することになったのは非常に残念だが、快癒したのち再び日本フィルと共演する日を楽しみに待ちたい。

そして今回、急遽指揮台に迎えられたのは大植英次マエストロだ。アメリカやドイツで活躍後、朝比奈隆の後を受けて大阪フィルの音楽監督をつとめて注目を集めた大植は、その音楽が近年とみに円熟味を増しつつある。昨年6月の日本フィル東京定期初登場における、チャイコフスキー「悲愴」の名演をご記憶の方も多いことだろう。隠れた名曲揃いのプログラムを大植がどのように聴かせるのか、大いに期待したい。

■ ベルク:管弦楽のための3つの小品 op.6

(リーア編曲による室内アンサンブル版、2015、日本初演)

19世紀に古典派からロマン派へと大きく花開いた西洋音楽は、19世紀後半になると周縁部のロシアや東欧、北欧から国民楽派が台頭する一方で、後期ロマン派の音楽はワーグナーやマーラー、リヒャルト・シュトラウスらによって巨大化し、爛熟していく。

そこに登場したのがアルノルト・シェーンベルク(1874-1951)で、二人の弟子、アントン・ウェーベルン(1883-1945)とアルバン・ベルク(1885-1935)とともに、表現主義の音楽を追求する。表現主義とは、恐怖や死、狂気など人間の肉体的な感情や真実を音楽で表す試みで、「新ウィーン楽派」と呼ばれる彼らの前衛的な音楽は、やがて十二音技法の発明や無調という、従来の音楽との訣別へと進んでいく。

アルバン・ベルクは、父親がウィーンの裕福な商人だったこともあり、幼少期から文学や美術、音楽に親しんだ。14歳頃から独学で作曲を手掛けるが、15歳で

父を亡くし、17歳で女中との間に私生児をもうけ、翌年には高校の卒業試験に失敗して自殺未遂を起こすなど、波乱の思春期を送る。その後、公務員として働いているとき、兄が作品をシェーンベルクに送ったことからその門弟となり、師から大きな刺激を受け、ウェーベルンとの交流も始まって本格的に作曲の道を志す。

かつてはマーラーにも傾倒していたベルクは、1912年頃には終楽章に声楽を伴う交響曲の作曲を構想するが断念。しかし、その翌年に師シェーンベルクから、管弦楽による性格的小品を書くように勧められる。こうして生まれたのが、「管弦楽のための3つの小品」だった。1914年のシェーンベルク40歳の誕生日に向けて作曲したものの、第1曲「前奏曲」と第3曲「行進曲」のみ間に合い、第2曲「ワルツ」を含む全3曲が完成したのは1915年8月で、全曲の初演は1930年まで待たねばならなかった。

シェーンベルクの「5つの管弦楽曲」か

らは複雑で精緻な書法を、マーラーの交響曲からは打楽器の多用やリズム動機の積極的な使用といった影響を受けているが、決して無機質にならず、むしろ後期ロマン派の調性音楽への近しさや独特の官能性が感じられるのは、ベルクならではの持ち味と言えるだろう。

原曲は4管編成で書かれた大規模な作品だが、今回演奏されるのは、カナダの作曲家ジョン・リーア(1944-)が1994年に編曲した「室内アンサンブル版」で、これが日本初演となる。原曲と同じユニヴェルザール出版社から楽譜が出版されており、初演は2015年3月にスイスのヴィンタートゥールで行われた。

2名ずつの弦楽器奏者に、持ち替え楽

器を伴う木管、金管と、3人の打楽器奏者、ハープ、ピアノが加わった28名の編成で演奏される。あたかもそれは、シェーンベルクが「私的音楽協会」を旗揚げしてマーラーの交響曲やウィンナ・ワルツを小編成に編曲したような試みであり、果たしてどのような響きになるのか、興味は尽きない。

楽器編成:フルート1(ピッコロ持替1、アルト・フルート持替1)、オーボエ2(イングリッシュ・ホルン持替1)、クラリネット3(Es管クラリネット持替1、バス・クラリネット持替1)、ファゴット2(コントラ・ファゴット持替1)、ホルン2、トランペット1、トロンボーン1(バス・トロンボーン持替1)、チューバ1、ティンパニ1、大太鼓、小太鼓、シンバル、トライアングル、シロフォン、銅鑼、ハンマー、ササラ、マリンバ、中太鼓、グロックンシュピール、ハープ1、ピアノ1(チェレスタ弾替1)、弦楽5部。

■ R.シュトラウス:ホルン協奏曲第2番 変ホ長調 TrV283

ドイツに生まれたりヒャルト・シュトラウス(1864-1949)は、若き日に交響詩やオペラの分野であまたの天才的な傑作を残し、前衛的な作風は1907年の歌劇《エレクトラ》でピークに達するが、次作の《ばらの騎士》(1912)以降、表現主義から離れて古き良き時代に回帰するような作風へと舵を切る。

ウィーンやミュンヘンなどの名門歌劇場で指揮者としても活躍し、ドイツ楽壇の中心的存在としてナチス政権下で帝国音楽院の総裁をつとめるが、ユダヤ人問題を巡って翻弄されたあげく、その職を辞して以降は、オーストリア国境に近いガルミッシュ＝パルテンキルヒェンの山荘で隠遁生活を送ることになる。

シュトラウスは当地で3つの管楽器のための協奏曲を生み出した。「ホルン

協奏曲第2番」(1942)、「オーボエ協奏曲」(1945)、「クラリネットとファゴットのための二重協奏曲」(1947)である。そのいずれも、モーツァルトが長命だったらこんな曲を書いたのではないか、と思わせる愛すべき佳品であり、とりわけホルン協奏曲第2番は、ホルン奏者だった父フランツのために18歳で作曲した「第1番」から60年を経て書かれたものである。

アルプスの山々に独奏ホルンがこだまするように始まる第1楽章、悠然とした大自然を思わせる第2楽章、狩りの角笛が縦横無尽に飛び跳ねるがごとき第3楽章と、熟達した書法でホルンの魅力を十全に伝えている。

楽器編成:独奏ホルン、フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン2、トランペット2、ティンパニ2、弦楽5部。

■ ドヴォルジャーク:交響曲第7番 二短調 op.70 B.141

指揮者や音楽家にはなぜか鉄道好きが多い。五線譜というレールの上を、一定の規則性をもって進んでいく音符への憧れが鉄道に通じるのではないかと、という説もあるが、その本家本元というべき人物が、ボヘミア(現在のチェコ)の国民楽派を代表する作曲家アントニン・ドヴォルジャーク(1841-1904)だ。

ドヴォルジャークの活躍した19世紀は、まさに「鉄道の時代」であり、第一次産業革命によって蒸気機関車というハイテク機器が発明され、ヨーロッパ全土に鉄道網が一気に広がっていった。

ブラハ音楽院の院長時代、毎日決まった時間にブラハ駅へと足を運び、ウィーンから到着する国際列車を牽引する機関車の番号を欠かさずメモしていた、とか、晩年にアメリカ大陸に渡ったのも大陸横断鉄道の新型機関車を見たかったから、などとまことしやかに言われるように、ドヴォルジャークのマニアぶりを伝える逸話は枚挙にいとまがない。その作品の中でも、この「交響曲第7番」からは鉄道の姿が濃く感じられる。

第1楽章冒頭のチェロとヴィオラによるほの暗い第1主題は、ハプスブルク家のボヘミア支配に反抗してきた愛国者たちを乗せた列車が、ハンガリーからブラハ駅に到着した情景からインスピレーションを得た、と解説されているが、それ以外の個所、たとえば第4楽章の冒頭は、静かに停車している蒸気機関車が次第にエネルギーを蓄え、合図とともに巨体を軋ませながら加速して、煙や蒸気を規則正しく吐

きながらボヘミアの野山を走り抜けていくさまのようにも感じられるし、第3楽章終盤の加速ぶりも列車のそれを思わせる。

1884年の末から85年春にかけて作曲され、ロンドンで初演されたこの作品は、敬愛するブラームスの「第3交響曲」との類似性もしばしば指摘される。ドイツの交響曲に見られる重厚で構築的な響きと、ボヘミアの民族的なリズムやメロディが巧みに融合された正統派の交響曲として、初演から大きな成功を収めたことで、ドヴォルジャークは国際的な作曲家行ききの切符を手にしたのである。

第1楽章 アレグロ・マエストロ

前作の序曲「フス教徒」に由来するメロディがしばしば登場するのは、異民族の支配に抵抗する運動への共感を示すものといわれる。

第2楽章 ポコ・アダージョ

コラール風ののどかな旋律に始まり、中間部ではブラームスを思わせるホルンが牧歌的に響く。

第3楽章 スケルツォ:ヴィヴァーチェ・ポコ・メノ・モツ

チェコの民族舞曲フリアントが緩急をもって奏でられる楽章。

第4楽章 フィナーレ:アレグロ

序曲「フス教徒」の主題はこの終楽章でも使われており、暗く激しい音楽が続くが、コーダでは長調に転じて輝かしい勝利を予感させる。

楽器編成:フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、ティンパニ、弦楽5部。



PHOTO 1 4月18日 ミューズック・ベンクラブ授賞式
2023年度ミュージック・ベンクラブ音楽賞の授賞式が行われました。日本フィルからは理事長の平井俊邦、企画制作部部長の益満行裕が出席、首席指揮者カーチン・ウォンは動画にてメッセージを寄せました。以下ページでレポートをお読みいただけます。
japanphil.or.jp/news/26198



PHOTO 2 4月20日 明日へ響け!オーケストラ・コンサート2024in南相馬♪
東日本大震災以降、幾度となく訪問している南相馬ですが、念願叶っての初めてのオーケストラ公演が実現しました。あたたかい雰囲気の中、無事2公演終了!指揮は永峰大輔さん、ナビゲーターは江原陽子さん(前半公演)と石井あみさん(後半公演)にご出演いただきました。(詳しくはP18をご覧ください)



PHOTO 3 4月27日 横浜定期演奏会、28日芸劇シリーズ*
横山幸雄マエストロが紡ぐショパンのピアノとオーケストラをお楽しみいただきました。この弾き振りシリーズ、第2弾は来年の横浜定期演奏会で予定されています。
28日公演終了後、みんなで記念撮影!



PHOTO 4 4月29日 オケのテイキはおもしろい
日本フィルコミュニケーションディレクターのマイケル・スペンサーによるワークショップ、オケのテイキはおもしろいを開催。定期演奏会で取り上げる作品を様々なアプロウチで紐解くこのワークショップ、今回のテーマは「マーラー:交響曲第9番」。楽員による演奏ありの新しい音楽の楽しみ方をお届けしました。(後日レポートをホームページ等でアップいたします)



PHOTO 5 5月2日 にじくら第4回
指揮は太田弦さん、ピアノは上原彩子さん、ナビゲーターは高橋克典さんでお届けした公演は、ゴールデン・ウィークの間に挟まった公演日にもかかわらず完売御礼!ありがとうございます。終演後に出演のお三方とコンマスの木野雅之でしゃり



PHOTO 6 5月6日 小学生からのクラシックコンサート
指揮の海老原光さんとナビゲーターの江原陽子さんと共に、グリーグの《ペール・ギュント》の音楽にのせてペールを愛する二人の女性の物語をお届けしました。手拍子やひらひらダンスでお客様も参加し、会場も楽しく盛り上がりました!

*印のアーカイブ配信はMember's TVU CHANNELで。
<https://members.tvuch.com>



NEXT CONCERTS
》 次回東京定期演奏会

第 **762** 回

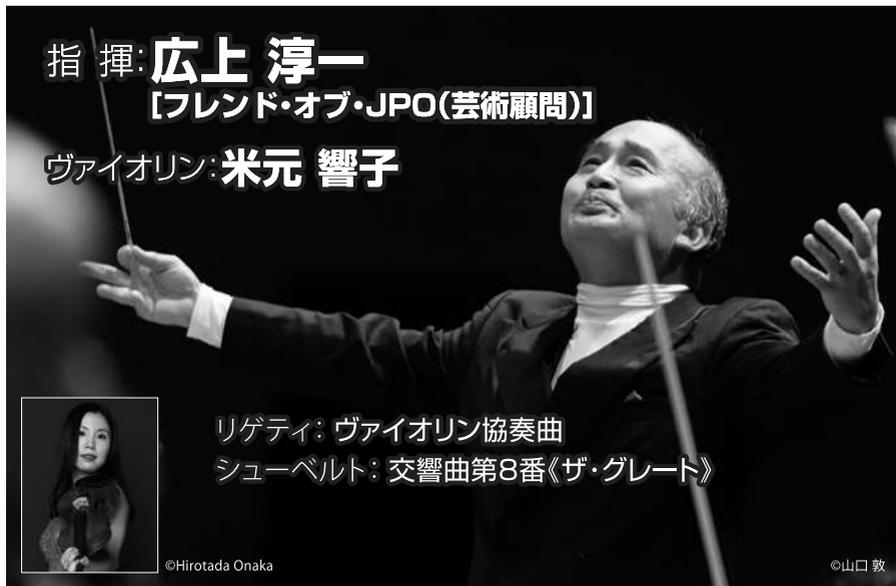
サントリーホール

2024年7月12日(金)19:00開演

13日(土)14:00開演

リゲティの摩訶不思議な異世界と
シューベルトの壮大な交響曲

フルート
広上 淳一氏 & 奥田 佳道氏
18:30~



指揮: **広上 淳一**
[フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)]

ヴァイオリン: **米元 響子**

リゲティ: ヴァイオリン協奏曲
シューベルト: 交響曲第8番《ザ・グレート》



©Hirotsugu Onaka

©山口 敦

1回券料金 S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 完売 P ¥4,000 Ys (25歳以下) ¥1,500

※障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターにお問い合わせください。

次回東京定期演奏会指揮者にインタビュー!

広上 淳一 編

きき手 奥田 佳道

広上淳一、シューベルトの《ザ・グレート》を語る

「好きなシンフォニーです。日本フィルで最初に振ったのはいつだったか。定期デビューの次だったかな。ずいぶん時間が経った。60歳台半ばを過ぎた今、お客さん、日本フィルに伝えたいものがあってね。一言で言えば、それは祈り。あと感謝」

筆者注:広上淳一の日本フィル定期デビューは1988年12月の第406回東京定期で、アンジェラ・ヒューエットとバッハのピアノ協奏曲、それにマーラーの交響曲第6番イ短調通称「悲劇的」。シューベルトの交響曲第8番ハ長調通称「ザ・グレート」を指揮したのは1990年10月の第424回東京定期で、プログラム前半にメンデルスゾーンの交響曲第3番イ短調《スコットランド》を奏でた。

「その頃の演奏って覚えているものだね。若い頃はとにかく作品自体を信じて、ポジティブに元気にぶつかっていった。名曲コンサートで指揮したベートーヴェン先生の交響曲第7番の録音を聴くと、いろいろなことを思い出す。何かを夢中になって届けたいというエネルギーがすごい。あなた(奥田佳道)が夜中のラジオ(ラジオ深夜便クラシックの遺伝子)で放送してくれた、外山雄三先生の『ノールショピング交響楽団のためのプレリユード』(演奏:広上指揮ノールショピング響、1994年録音)を聴いた時にも思ったよ。

作品を信じる、音楽に委ねる気持ちは、いまも全く変わっていない。そのために勉強しなければならぬことは多くなった。

さっき言った祈り。僕も60歳台半ばになった(5月5日に66歳になった)。この歳でもう一回《ザ・グレート》を勉強すると、シューベルト先生の音楽に、以前よりも祈りの要素を感じる。

具体的には第2楽章、第3楽章の途中。シューベルト先生はいつものように繰り返しをしながら、歌を歌いながら祈っているんだ。

このシンフォニー。音符は細かくて、しかもその音符はじっとしていない。いつも動いている。それが、繰り返しのなかで重なって行って、最後に大きな線になる——そのプロセスというか道中に感謝と祈りがあることが前よりも分かってきたし、シューベルト先生の素晴らしさを皆さんにお伝えするのが僕の仕事だと思うようになった。

でも表現の上で、当然、広上淳一独特のテンポは出てくると思う」

シューベルトの交響曲第8番ハ長調、通称《ザ・グレート》(グレイト、大ハ長調、大ハ長調交響曲などの表記もあり)は、1825年から1826年にかけてウィーンで作曲され、ウィーン楽友協会での試演や抜粋演奏を経て、1839年3月にメンデルスゾーン指揮ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の定期公演で披露された。一般的には、ウィーンを訪れたシューマンが、楽友協会の司書や歴史家、シューベルトの兄フェルディナントを通じ、この長編交響曲の写譜を入手。それを親友のメンデルスゾーンに送ったことで公開初演が実現した、と解説される。実はいくつか検証が必要な史実なのだが、それはまた別のお話。

ところで今年はベートーヴェンの交響曲第9番が初演されて200年のアニヴァーサリー・イヤー。シューベルトは、ベートーヴェンの序曲「献堂式」、ミサ・ソレムニスの一部、それに「新作交響曲」がケルトナートーア劇場で初演されることを知っていた。友人に宛てて、自分もいつかそんなコンサートを開催してみたい、と記している。「第9」初演の場にいたかどうかは重要ではない。

「第4楽章に“第9”を意識したフレーズが出てきますよね。あれはベートーヴェン先生と“第9”へのオマージュです」

今年生誕100年、ジェルジ・リゲティ(1923~2006)の難曲ヴァイオリン協奏曲(作曲:1990年、改訂:1992年)も定期の華だ。

「僕が最も評価するヴァイオリニストのひとり、米元響子さんにお願ひしました。彼女の希望でもあります。米元さんのことは10代の頃から知っていてよく共演しています。親友でもあるヴァイオリニストのボリス・ベルキンが認めた才能で、少し前からオランダのマーストリヒト音楽院の教授。ソロもオーケストラも技術的に難しい上に、曲の最後に瞠目すべきカデンツァがあり、聴き逃さないですよ。知らない曲と言わないで感じて欲しいな」

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁
Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan

今後の日本フィル出演公演 2024年6月～8月

2024	公演/会場/日時	出演者/曲目	チケット/お問い合わせ
6月	第398回横浜定期演奏会 横浜みなとみらいホール 15[土]17:00	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者] ピアノ:エリソ・ヴィルサラーゼ ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番《皇帝》 ベートーヴェン:交響曲第6番《田園》	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第405回名曲コンサート サントリーホール 16[日]14:00		
	がん患者さんが歌う 第九 チャリティーコンサート 東京オペラシティコンサートホール 30[日]14:00	指揮:藤岡 幸夫 ソプラノ:小林 沙羅 メゾソプラノ:石田 滉 テノール:錦織 健 バリトン:宮本 益光 ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》他	主催: (公財)がん研究会がん研有明病院 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第144回さいたま定期演奏会 ソニックシティ 6[土]14:00	指揮:鈴木 優人 サクソフォン:上野 耕平*	日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第399回横浜定期演奏会 横浜みなとみらいホール 7[日]17:00	トマジ:バラード ーサクソフォンと管弦楽のための* ピアソラ(啼鵬編曲):《エスクアロ(鮫)》*/ 《オブリビオン(忘却)》*/《リベルタンゴ》* ベートーヴェン:交響曲第7番	
7月	第762回東京定期演奏会 サントリーホール 12[金]19:00 13[土]14:00	指揮:広上 淳一 [フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)] ヴァイオリン:米元 響子 リゲティ:ヴァイオリン協奏曲 シューベルト: 交響曲第8番《ザ・グレート》	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
	第50回夏休みコンサート2024 サントリーホール 横浜みなとみらいホール 他で開催 19[日][金]～8月6[日][火]	詳細はP32をご覧ください	好評発売中 日本フィル・サービスセンター 日本フィルeチケット♪
8月	東北の夢プロジェクト2024 楽しいオーケストラin岩手 トースイクラシックホール岩手 (岩手県民会館) 5[月]16:30	指揮:永峰 大輔 ピアノ:上原 彩子 お話とうた:江原 陽子 【第1部】オーケストラ! 【第2部】わくわくピアノ! 【第3部】子どもたちのステージ 葛巻神楽「鶏舞」(葛巻町立葛巻中学校) 4校合同「つながる」絆合唱団 (岩手県立久慈高校、宮古高校、 釜石高校、高田高校) 【第4部】みんなでいっしょに	日本フィルeチケット♪ お問い合わせ: 岩手日報社事業部 019-653-4121

2024	公演/会場/日時	出演者/曲目	チケット/お問い合わせ
	フェスタ サマーミュージア KAWASAKI 2024 ミュージア川崎シンフォニーホール 9[金]15:00	指揮:広上 淳一 [フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)] ヴァイオリン:服部 百音 J.シュトラウス2世:ポルカ《狩》 メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 チャイコフスキー:交響曲第5番	好評発売中 お問合せ: ミュージア川崎 シンフォニーホール
	東北の夢プロジェクト2024 楽しいオーケストラin福島 けんしん郡山文化センター 11[日・祝]17:30	指揮:永峰 大輔 ピアノ:上原 彩子 お話とうた:石井 あみ 【第1部】オーケストラ! 【第2部】わくわくピアノ! 【第3部】子どもたちのステージ 請戸の田植踊(請戸芸能保存会) 田村市立船引中学校吹奏楽部 【第4部】みんなでいっしょに	日本フィルeチケット♪ お問合せ: 福島民報社事業局 024-531-4101
8月	落合陽一×日本フィル プロジェクトVOL.8 《変幻する音楽会》 サントリーホール 20[火]19:00	演出・監修:落合 陽一 指揮:海老原 光 映像の奏者:WOW ゲスト:畑野熊野神社祭典青年鬼組(鬼太鼓) 藤倉大:「Demon Dance」(委嘱初演II) ベルリオーズ:幻想交響曲より 「魔女の夜宴の夢」他	日本フィルeチケット♪
	武蔵野合唱団 第54回定期演奏会 ミュージア川崎シンフォニーホール 23[金]19:00	指揮:松井 慶太 ソプラノ:田崎 尚美* バリトン:大沼 徹* バリトン:萩原 潤** 合 唱:武蔵野合唱団 ワーグナー:歌劇《タンホイザー》より(*) ウォルトン:オラトリオ 《ベルジャザールの饗宴》(**)	お問合せ:武蔵野合唱団
	第22回東京音楽コンクール 金管部門本選 東京文化会館 28[水]16:00	指揮:鈴木 織衛 第2次予選通過者	お問合せ:東京文化会館
	東京フロイデ合唱団 第24回「第九」演奏会 東京芸術劇場 30[金]19:00	指揮:小松 長生 ソプラノ:小林 沙羅 メゾ・ソプラノ:林 美智子 テノール:福井 敬 バリトン:青山 貴 合唱:東京フロイデ合唱団 ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》	お問合せ: 東京フロイデ合唱団

日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911[平日10時-17時]
日本フィルeチケット♪ <https://eticket.japanphil.or.jp>

公演の詳細は日本フィル・ホームページでご確認ください。 www.japanphil.or.jp



渡邊曉雄音楽基金 音楽賞・特別賞受賞者発表

音楽賞 なし

特別賞 西山 信雄

略歴 1956年神奈川県に生まれる。1980年株式会社読売旅行入社。

1981年読売日本交響楽団欧州公演41日間(指揮ラファエル・フリーベック・デ・ブルゴス氏)、1984年東京フィルハーモニー交響楽団欧州公演49日間(指揮尾高忠明氏)、1985年日本フィルハーモニー交響楽団欧州公演51日間(指揮渡邊曉雄氏、小林研一郎氏)、1985年徳仁親王(現天皇陛下)のオックスフォード大学卒業コンサートを始め、現在迄にNHK交響楽団等全国幾多のオーケストラの海外公演を44年間で80回あまりアレンジ・添乗する。100人を超す楽団員・楽器の移動・宿泊に安全、安心、体調面を常に心掛けている。

2024年も引き続き海外公演を手掛けている。



*** 授賞理由 ***

西山信雄氏は44年間の長きにわたり株式会社読売旅行にて日本の数多くのオーケストラの海外への渡航公演における移動、宿泊、楽器運搬等々の手配に関するスペシャリストとしての重責を担った。氏の担当した海外公演は日本オーケストラ連盟正会員の楽団に限っても実に14楽団、延べ59回*に及ぶ。(*コロナ等による中止含む)

オーケストラにとっての海外公演は、その楽団の実力・個性をさらに磨きあげ、また音楽による国際文化交流の役割を担う大きな意義を持つものであるが、不慣れた環境下で楽団員一人ひとりのコンディションの維持が非常に困難となることが多い。このような状況において氏の豊富な知見は見事に演奏を支え、音楽家の特性や心情に寄り添う姿勢は共に音楽を作る仲間たちから多大なる安心と信頼を寄せられてきた。各楽団の海外公演の成功、ひいては活発な数々の海外公演の実施に大きく寄与し、日本のオーケストラの飛躍的發展を支えてきた氏の功績は大変に大きい。よってここに渡邊曉雄音楽基金特別賞を贈ることとする。

「公益信託 渡邊曉雄音楽基金」について

日本指揮界の重鎮、故・渡邊曉雄先生の日本音楽文化に残した多大な業績を積極的な形で今後引き継ぎ、我が国の音楽界の発展に寄与することを願い1992年6月22日に設定された。この公益信託は、信託設定の趣旨に基づき、「渡邊曉雄音楽基金音楽賞・特別賞」を設置して次代の音楽界を担う優秀な指揮者、およびオーケストラ界に貢献した関係者の顕彰を行い、もってわが国の音楽文化発展に寄与することを目的とする。

公益信託 渡邊曉雄音楽基金 運営委員会

運営委員長 渡邊 康雄 (ピアニスト)

運営委員 尾高 忠明 (指揮者)

後藤 朋俊 (公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 常務理事)

高関 健 (指揮者)

東条 碩夫 (音楽評論家)

藤岡 幸夫 (指揮者)

「渡邊曉雄音楽基金 音楽賞・特別賞」過去の受賞者一覧

第1回(1993年度)	音楽賞:大野 和士	特別賞:延命 千之助
第2回(1994年度)	音楽賞:広上 淳一	特別賞:村川 千秋
第3回(1995年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:小川 昂/鈴木 清三/田中 諄
第4回(1996年度)	音楽賞:高関 健	特別賞:該当者なし
第5回(1997年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:佐治 敬三
第6回(1998年度)	音楽賞:金 洪才	特別賞:石丸 寛
第7回(1999年度)	音楽賞:沼尻 竜典	特別賞:松原 千代繁
第8回(2000年度)	音楽賞:大友 直人	特別賞:長岡 實/江藤 俊哉
第9回(2001年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:該当者なし
第10回(2002年度)	音楽賞:下野 竜也/藤岡 幸夫	特別賞:上原 正二
第11回(2003年度)	音楽賞:佐渡 裕	特別賞:渡邊 正治/山本 直純
第12回(2004年度)	音楽賞:阪 哲朗	特別賞:三善 晃
第13回(2005年度)	音楽賞:飯森 範親	特別賞:草刈 津三
第14回(2006年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:大川内 弘/金山 茂人
第15回(2007年度)	音楽賞:上岡 敏之	特別賞:小野寺 昭爾/田副 正武/ 日本フィル九州公演連絡会議
第16回(2008年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:岩城 宏之
第17回(2009年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:ジャン・フルネ/ 財団法人アフィニス文化財団
第18回(2010年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:若杉 弘/日本近代音楽館
第19回(2011年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:小澤 征爾 特別支援:仙台フィルハーモニー管弦楽団
第20回(2012年度)	音楽賞:山田 和樹	特別賞:中藤 泰雄
第21回(2013年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:永田 穂
第22回(2014年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:児玉 幸治
第23回(2015年度)	音楽賞:川瀬 賢太郎	特別賞:ユベール・スターン/ 秋山 和慶
第24回(2016年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:アレクサンドル・ラザレフ/ 池辺 晋一郎/井上 道義
第25回(2017年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:外山 雄三/堤 剛
第26回(2018年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:エリアフ・インバル
第27回(2019年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:本名 徹次/山田 正幸
第28回(2020年度)	音楽賞:沖澤 のどか	特別賞:豊田 泰久
第29回(2021年度)	音楽賞:鈴木 優人/原田 慶太楼	特別賞:該当者なし
第30回(2022年度)	音楽賞:太田 弦	特別賞:飯森 泰次郎
第31回(2023年度)	音楽賞:該当者なし	特別賞:田中正樹

あらゆる人々へ、あらゆる世代へ、
あらゆる地域へ、世界へ

震災後に音楽を届けてきた南相馬市をオーケストラで初訪問
「明日へ響け、オーケストラ!in南相馬」を開催しました

日本フィルは東日本大震災以降、東北地方の沿岸各地で「被災地に音楽を」の活動を340回以上にわたり開催し、音楽を届けてきました。杉並区の協力自治体である福島県南相馬市には2011年6月からほぼ毎年訪問し、吹奏楽に取り組む子どもたちに演奏の指導を行ってきており、「いつかはオーケストラを現地に届けたい」と考えてきました。こうした中、去る4月20日に待望のオーケストラ公演「明日へ響け、オーケストラ」を、南相馬市文化会館「ゆめはつと」と協働で開催することになりました。これは日本芸術文化振興会「新たなオーケストラ支援事業」の助成により実現したものです。

この日、ゆめはつとでは2公演を開催し、幅広い世代にお楽しみいただけるようにそれぞれ対象年齢を設定しました。1公演目は南相馬市の「子育て支援大賞2023」受賞に花を添える思いで0歳から入場可能とし、約50分のプログラムを用意。永峰大輔さん指揮、江原陽子さんのご案内でチャイコフスキー「くるみ割り人形」などを届けました。2公演目は共催したホールからの「地元の中学生を招待したい」という思いを受けて、小学生から大人まで広く楽しめる内容で60分の公演を石井あみさんのご案内でお届けしました。

ゆめはつとの豊かな響きに呼応する、時に力強く、時に繊細で美しいオーケストラの響きに多くのお客様から「感動した」との声をいただき、これまでの活動の積み重ねが大きな実を結んだ瞬間となりました。日本フィルはこれからも東北各地で、音楽による復興の後押しに力を注いでまいります。



utena
Moisture
ウテナモイスチャー



お求めはお近くのスーパー、ドラッグストア等で。

自然派のロングセラー アロエエキス配合スキンケア
(保湿成分)
ウテナモイスチャーは1983年生まれ いつもずっとあなたのそばに

utena
咲かせよう、まだないキレイを。

株式会社 ウテナ
〒157-8567 東京都世田谷区南烏山1-10-22
お客様相談室 0120-305411 www.utena.co.jp

想像を、チカラに。



人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
in 鹿島

木を植え、
森を育てることも、
街づくりの
大切な一部なんです。

三井不動産グループは北海道で約5,000ヘクタールの森林を保有、管理しています。その大きさは東京ドーム約1,063個分。この森が吸収するCO2は年間、約21,315トンにもなるそうです。人の手で1本1本苗木を植え、下刈り、間伐などの手入れをして健康な森に育てる。そして、伐採適期を迎えた木材や間伐材を、ららぽーとや日本橋の街づくりに活用し、「植えるー育てるー使う」のサイクルを回し続けて、森を守っているんだって。街づくりには森や緑を生かすことが大切なんだな、と思いました。



三井のすずちゃん

さあ、街から未来をかえよう

& 三井不動産グループ
MITSUI FUDOSAN GROUP



◀三井のすずちゃんページはこちら

三井不動産グループ保有林 北海道 深川市湯内

ストーリーを変える、 ケミストリー。

新しいものは、化学反応から生まれる。
化学の力で、もっといい未来へ。

UBE Transform
Tomorrow
Today

最高級のアコースティックを誇る

杉並公会堂
Suginami Koukaidou

日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。



日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より



春休みオーケストラ探検より
楽器体験



公開リハーサル

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15
Tel: 03-3220-0401
<http://www.suginamikoukaidou.com/>
※運営会社：(株)京王設備サービス

日本フィルを支えてくださる皆様に、
心より御礼申し上げます。

日本フィルは多くの方々の支えを基に、年間150回を超える演奏会を中心とした多彩な活動を行っております。質の高い演奏を継続してお届けするため、また、音楽を通して「豊かな社会」の実現の一翼を担う活動をいっそう推進するために、幅広い皆様のお力によって経済的基盤を強化することを願っております。

演奏によって皆様とつながり、皆様とともに豊かな社会を実現する担い手となることを願い、「オーケストラ・コンサート」「エデュケーション・プログラム」「リージョナル・アクティビティ」という三つの柱で活動を行い、音楽を通して文化を発信しています。

私達は、日ごろの活動を通して、音楽とはネットワーク、コミュニケーションの力によって広がり、喜びがより深くなるものだと実感しております。日本フィルの楽団員一同は、音楽によって人と人が繋がる喜びをもっとも理解する音楽集団として、人の心の温かさを、演奏に乗せて届けます。

日本フィルの活動を維持・発展させるためには、自助努力ももちろん大切です。引き続き経営面での努力を重ねます。

しかしいっぽう、文化の事業には継続性が大切です。こんにちの日本において、安定した活動を継続するためには皆様からいただくご寄付、ご支援が欠かせません。日本フィルは今後、様々なコミュニティの皆様とともに多彩な活動を行っていきたいと考えております。

社会のより一層の発展にとって、文化の成熟は欠くことができないものとなっております。日本フィルも、その一翼を担う存在として、皆様とともにその社会的役割をさらに充実させてまいりたいと考えております。どうぞ温かいご支援をお願い申し上げます。

日本フィルハーモニー交響楽団
理事長 平井 俊邦

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額 を
メール donation@japanphil.or.jp まで
お知らせください。

【お振込先口座】

三菱UFJ銀行 高円寺支店(支店コード:155)

普通預金 0242402

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

■オンライン寄付

日本フィルの公式ホームページから
クレジットカードによりご寄付いただけます。

右の二次元コードから
ご寄付のサイトを
ご覧いただけます。



ご寄付をいただきました方には、
後日寄付金受領書等をお送りいたします。

感動の共有 日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。



日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

パトロナージュ[個人寄付会員]

プログラム誌へのご芳名掲載などの特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。
年会費：3万円／5万円／12万円／20万円／50万円／100万円

日本フィル・サポーターズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、
主催公演チケット優先受付・優待(1割引)など様々な特典があります。
年会費：1万円

特別会員[法人寄付]

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ：日本フィル事務所 TEL03-5378-6311(10-18時、土日祝日休)

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社IDホールディングス
代表取締役社長 船越 真樹

株式会社アイレ 代表取締役社長 荒江 健

アイング株式会社 代表取締役会長 飯嶋 庸夫

赤坂維新號 代表取締役社長 鄭 東静

あすか製菓株式会社 代表取締役社長 山口 惣大

株式会社アトックス 代表取締役社長 矢口 敏和

株式会社アドバンス都市開発
代表取締役 古澤 孝

株式会社アドービジネスコンサルタント
代表取締役社長 池田 昭司

イーツソリューションズ株式会社
代表取締役社長 佐々木経世

株式会社泉商会

株式会社泉放送制作 代表取締役社長 日下部恵一

磯野不動産株式会社 代表取締役社長 磯野 計一

稲畑産業株式会社 代表取締役社長 稲畑勝太郎

株式会社インフォーマート 代表取締役社長 中島 健

株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇

内野株式会社 代表取締役社長 内野 信行

宇部エクシモ株式会社 代表取締役社長 古賀 源二

株式会社AIT 代表取締役社長 大熊 克美

ABCシステム株式会社 代表取締役社長 兎玉 光宏

株式会社エイブル&パートナーズ
代表取締役会長兼社長 佐藤 茂

株式会社エヌエフホールディングス
代表取締役会長 高橋 常夫

NGB株式会社 代表取締役社長 宮崎 潔

株式会社エルイーテック 代表取締役社長 坂田 洋一

エレコム株式会社 代表取締役会長 葉田 順治

大隅ミート産業株式会社 代表取締役社長 小森 浩一

株式会社大場造園 代表取締役社長 大場 二郎

岡三証券株式会社

小川香料株式会社 代表取締役社長 小川 裕

株式会社ONODERA GROUP
代表取締役会長兼社長 小野寺裕司

公益財団法人オリックス宮内財団
代表理事 宮内 義彦

株式会社カカコム 代表取締役社長 畑 彰之介

鹿島建設株式会社 代表取締役会長 押味 至一

鹿島建物総合管理株式会社
代表取締役社長 山本 和雄

鹿島道路株式会社 代表取締役社長 吉田 英信

株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎

株式会社カナデン 代表取締役社長 本橋 伸幸

株式会社歌舞伎座 代表取締役社長 安孫子 正

株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂

社会医療法人河北医療財団 理事長 河北 博文

川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己

北野建設株式会社 代表取締役会長兼社長 北野 貴裕

キッコーマン株式会社
代表取締役社長CEO 中野祥三郎

キヤノン株式会社
代表取締役会長 兼 社長 CEO 御手洗富士夫

キューピー株式会社
代表取締役 社長執行役員 高宮 満

株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂

麒麟ホールディングス株式会社
代表取締役社長 磯崎 功典

株式会社きんでん 取締役社長 上坂 隆勇

株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次

グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和

京王重機整備株式会社 代表取締役社長 寺田雄一郎

株式会社京王設備サービス 取締役社長 梁瀬 哲夫

京王電鉄株式会社
代表取締役社長社長執行役員 都村 智史

株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛

株式会社興建社 代表取締役 水島 隆明

コーザイ株式会社 代表取締役 貝沼 信和

株式会社講談社 代表取締役社長 野間 省伸

株式会社コバヤシ 代表取締役 小林 達夫

コンパッソ税理士法人 代表社員 内川 清雄

株式会社コトブキ 代表取締役社長 深澤 幸郎

株式会社コンサートサービス 代表取締役 佐藤 修悦

佐藤製菓株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠一

三機工業株式会社 特別顧問 梶浦 卓一

山九株式会社 代表取締役社長 中村 公大

サントリーホールディングス株式会社
代表取締役社長 新浪 剛史

三洋貿易株式会社 代表取締役社長 新谷 正伸

ジーエルサイエンス株式会社 取締役社長 長見 善博

株式会社慈恵実業 代表取締役社長 石塚 雄三

澁谷工業株式会社 取締役社長 澁谷 英利

株式会社じほう 代表取締役会長 武田正一郎

清水建設株式会社 代表取締役社長 井上 和幸

株式会社集英社 代表取締役社長 廣野 真一

株式会社シェルター 代表取締役会長 木村 一義

ショーボンドホールディングス株式会社
代表取締役社長 岸本 達也

株式会社ジャックス 代表取締役社長 村上 亮

株式会社ジンテック 代表取締役 柳 秀樹

杉山商事株式会社 代表取締役会長 杉山 健

住友ベークライト株式会社 代表取締役社長 藤原 一彦

株式会社スプリックス 代表取締役社長 常石 博之

全国保証株式会社 代表取締役社長 青木 裕一

第一倉庫株式会社 会長 小泉 駿一

株式会社泰秀 代表取締役社長 野口 通子

大正製薬株式会社 取締役会長 上原 明

大同生命保険株式会社 代表取締役社長 北原 睦朗

大日本除虫菊株式会社 代表取締役社長 上山 直英

大和製罐株式会社 代表取締役社長 山口 裕久

高砂熱学工業株式会社
代表取締役社長COO 社長執行役員 小島 和人

千歳コーポレーション株式会社
取締役社長 森岡 寛司

千代田化工建設株式会社 取締役社長 太田 光治

株式会社千代田テクノル 代表取締役会長 細田 敏和

塚本総業株式会社 代表取締役社長 塚本 素清

ディアンドデパートメント株式会社
代表 ナガオカケンメイ

学校法人帝京大学 理事長 沖永 佳史

株式会社T&Aマネジメント 代表取締役 長田忠千代

THK株式会社 代表取締役会長 寺町 彰博

株式会社電通 代表取締役 社長執行役員 佐野 傑

東亜建設工業株式会社 代表取締役社長 早川 毅

株式会社東急コミュニティー 取締役社長 木村 昌平

東京海上日動火災保険株式会社
取締役社長 城田 宏明

株式会社東京交通会館 代表取締役社長 興野 敦郎

東京都杉並区 区長 岸本 聡子

東京美装興業株式会社 代表取締役社長 八木 秀記

東洋熱工業株式会社 代表取締役社長 谷口 昌伸
 戸田建設株式会社 代表取締役会長 今井 雅則
 学校法人東京音楽大学 理事長 丸山恵一郎
 株式会社永田音響設計 代表取締役社長 小口 恵司
 株式会社永谷園ホールディングス
 代表取締役会長 永谷栄一郎
 株式会社ナミキ 代表取締役会長 並木 洋一
 日鉄興和不動産株式会社 代表取締役社長 三輪 正浩
 株式会社ニフコ 取締役会長 山本 利行
 日本精工株式会社
 取締役 代表執行役社長・CEO 市井 明俊
 日本製鉄株式会社 代表取締役社長 今井 正
 日本電子株式会社
 代表取締役会長 兼 取締役会議長 栗原権右衛門
 日本バーカライジング株式会社
 株式会社ネイチャーズウェイ
 代表取締役社長 萩原 吉晃
 根本特殊化学株式会社 代表取締役社長 根本美恵子
 パイオニア株式会社
 代表取締役兼社長執行役員 矢原 史朗
 ハウス食品グループ本社株式会社
 代表取締役社長 浦上 博史
 株式会社博報堂 代表取締役社長 水島 正幸
 ハナマルキ株式会社 代表取締役社長 花岡周一郎
 阪和興業株式会社 代表取締役社長 中川 洋一
 東日本住宅株式会社 代表取締役 桃野 直樹
 株式会社美禰 代表取締役 堀 哲昭
 非破壊検査株式会社 代表取締役社長 山口多賀幸
 ひびき・パース・アドバイザーズ
 代表取締役社長 清水 雄也

富国生命保険相互会社 代表取締役社長 米山 好映
 富士テレコム株式会社 代表取締役社長 西田 孝一
 一般財団法人 藤本育英財団
 古河産業株式会社 代表取締役社長 伊藤 啓真
 合同会社ベルファーマシー 代表社員 前島 景子
 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
 ホッカンホールディングス株式会社
 代表取締役社長 池田 孝資
 株式会社ポニーキャニオン
 代表取締役社長 吉村 隆
 本田技研工業株式会社
 取締役 代表執行役社長 三部 敏宏
 株式会社牧野フライス製作所
 取締役社長 宮崎正太郎
 マネックスグループ株式会社
 代表執行役社長CEO 清明 祐子
 株式会社丸井グループ 代表取締役社長 青井 浩
 株式会社丸の内よろず 取締役社長 中村 正博
 丸美屋食品工業株式会社 代表取締役社長 阿部豊太郎
 株式会社三井住友銀行 頭取CEO 福留 朗裕
 三井倉庫ホールディングス株式会社
 代表取締役社長 古賀 博文
 三井不動産株式会社 代表取締役会長 菰田 正信
 株式会社三越伊勢丹ホールディングス
 特別顧問 石塚 邦雄
 三菱HCキャピタル株式会社
 代表取締役 社長執行役員 久井 大樹
 三菱オートリース株式会社
 代表取締役社長 中野 智
 三菱ガス化学株式会社 代表取締役社長 藤井 政志
 三菱地所株式会社 執行役社長 中島 篤

三菱自動車工業株式会社
 取締役代表執行役社長 兼 最高経営責任者 加藤 隆雄
 三菱重工業株式会社 取締役社長 泉澤 清次
 三菱倉庫株式会社 相談役 宮崎 毅
 株式会社三菱UFJ銀行 頭取 半沢 淳一
 三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
 取締役社長 兼 グローバルCEO 小林 真
 武蔵商事株式会社 代表取締役 宇田川紀通
 明治安田生命保険相互会社
 取締役代表執行役社長 永島 英器
 株式会社明和住販流通センター
 代表取締役 塩見 紀昭
 メッドサポートシステムズ株式会社
 代表取締役 谷川ひとみ
 株式会社メディアグラフィックス
 代表取締役社長 我妻まどか
 株式会社メルコホールディングス
 代表取締役社長 牧 寛之
 森社会保険労務士事務所 所長 森 康之
 株式会社ヤクルト本社 相談役名誉会長 堀 澄也
 山崎製パン株式会社
 UBE株式会社 取締役会長 山本 謙
 ユウキフーズシステム株式会社
 代表取締役社長 田中 秀和
 横河電機株式会社
 米持建設株式会社 代表取締役 米持 大介
 リガク・ホールディングス株式会社
 代表取締役社長 川上 潤
 株式会社リョーサン
 代表取締役社長執行役員 稲葉 和彦
 株式会社Rings 代表取締役 矢部 和広

株式会社リンレイ 代表取締役社長 鈴木 信也
 ローム株式会社
 代表取締役社長 社長執行役員 松本 功

匿名5名

(2024年6月1日現在・50音順・敬称略)

夏休みコンサート 2024

夏休みコンサート
50回目のお誕生日!
これからもよろしくね!!



<日程>
指揮:梅田 俊明(7/19~7/31)、永峰 大輔(8/2~6)
お話をうた:江原 陽子
バレエ:スターダンサーズ・バレエ団(7/19~7/31)
バレエ演出:振付:鈴木 稔(第2部 7/19~7/31)
ピアノ:上原 彩子(8/2~6)

<プログラム>

第1部 夏休みコンサート50周年記念
信長貴宣:(音楽のとびら)~管弦楽のためのファンファーレ
アンダーソン:舞踏会の美女 エルガー:愛のあいさつ
ホルスト:(惑星)より「木星」(夏休みコンサート版)

第2部 今年も選べる!
バレエ(7/19~7/31)
チャイコフスキー:バレエ《くるみ割り人形》(夏休みコンサート2024版)
わくわくピアノ(8/2~6)
バッハ:メヌエット
ショパン:幻想即興曲
ドビュッシー:(コリウオーグのケーキウォーク)~「子供の領分」より
ガーシュウィン:ラプソディ・イン・ブルー

第3部 さんぽ/ふるさと/勇気100%

<日程>
[バレエ]
7月 19日(金)14:00 相模女子大学グリーンホール
20日(土)13:00 & 17:00 東京芸術劇場
21日(日)13:00 & 16:30 サントリーホール
25日(木)14:00 松戸・森のホール21
27日(土)13:00 & 16:30 ソニックシティ(大宮)
28日(日)13:00 & 16:30 横浜みなとみらいホール
30日(火)14:00 ウェスタ川越 大ホール
31日(水)14:00 江戸川区総合文化センター

[ピアノ]
8月 2日(金)13:00 & 16:30 サントリーホール
3日(土)13:00 & 16:30 横浜みなとみらいホール
6日(火)13:00 & 17:00 東京芸術劇場

料金
[全席指定・消費税込]
※子供=4歳~高校生

【首都圏公演】
S席=子供:3,400円 大人:5,600円
A席=子供:2,700円 大人:4,600円
B席=子供:2,000円 大人:3,600円

好評発売中

Member's TVU CHANNEL CLASSICAL MUSIC



クラシカルミュージック <https://members.tvuch.com>

Member's TVU CHANNELは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終わったあともアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。日本フィルの配信は1,000円で視聴可能期間は何度でも視聴いただけます(販売期間は特に記載のないものは6ヶ月です)。

- まずはID登録! メールアドレスとパスワードのみで簡単!
- 12月9日** 東京定期演奏会 指揮:カーチン・ウォン マリンバ:池上 英樹
外山雄三:交響詩《まつら》
伊福部昭:オーケストラとマリンバのための《ラウダ・コンチェルタータ》
ショスタコーヴィチ:交響曲第5番 **6/8まで販売!**
- 12月15日** さいたま第九演奏会
指揮:広上 淳一 ソプラノ:竹下 みず穂 メソソプラノ:但馬 由香 テノール:工藤 和真
バリトン:池内 響 合唱:埼玉第九合唱団
ケルビーニ:歌劇《アナクレオン》序曲 ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》
- 12月26日** 第九特別演奏会2023
指揮:小林 研一郎 ソプラノ:市原 愛 メソソプラノ:山下 牧子 テノール:笛田 博昭
バリトン:青山 貴 合唱:日本フィルハーモニー協会合唱団
J.S.バッハ:高き天よりわれは来たり BWV738/主よ、人の望みの喜びよ/
トッカータとフーガ BWV565(以上3曲オルガン独奏)
ベートーヴェン:交響曲第9番《合唱》
- 1月13日** さいたま定期演奏会 指揮:川瀬 賢太郎 ヴァイオリン:岡本 誠司
チャイコフスキー:《エフゲニー・オネーギン》よりポロネーズ
チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 J.シュトラウスII世:ポルカ《ハンガリー万歳》
ブラームス:ハンガリー舞曲第5番 J.シュトラウスII世:ワルツ《南国のバラ》
レスピーギ:リュートのための古風な舞曲とアリアより「シチリアーナ」
J.シュトラウスII世:喜歌劇《こうもり》序曲
- 1月27日** 東京定期演奏会 指揮:カーチン・ウォン ピアノ:児玉 麻里、児玉 桃
ブーランク:2台のピアノのための協奏曲 コリン・マクフィー:タブー・タブーアン
ドビュッシー:交響詩《海》
- 4月28日** 芸劇シリーズ 指揮:ピアノ:横山幸雄
ショパン:《ドン・ジョヴァンニ》の「お手をどうぞ」の主題による変奏曲/
アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ/ピアノ協奏曲第2番
- 5月10日** 東京定期演奏会 指揮:カーチン・ウォン
マーラー:交響曲第9番 **1か月販売 1か月視聴 6/9まで販売!**
- 5月18日** 横浜定期演奏会 指揮:井上 道義 チェロ:佐藤 晴真
ショスタコーヴィチ:チェロ協奏曲第2番 ショスタコーヴィチ:交響曲第10番
- 6月7日** 東京定期演奏会 指揮:大植 英次 ホルン:信末 碩才
R.シュトラウス:ホルン協奏曲第2番 **1か月販売 1か月視聴**
ドヴォルジャーク:交響曲第7番

● 横浜アンサンブル・ワンダーランドVol.2
～日本フィル・クラリネットセクションによる室内楽～

昨年大好評だった日本フィルの室内楽シリーズ第2弾。今回は日本フィルの木管セクションを支えるクラリネット4名によるスペシャルユニットJPO Quatre Homme plusが横浜初公演！後半にはトークショーでメンバーの魅力も掘り下げます！

横浜アンサンブル・ワンダーランドVol.2

2024年6月27日(木) 18:30開演
横浜みなとみらいホール 小ホール

JPO Quatre Homme plus[クラリネット四重奏]
伊藤 寛隆(首席奏者) 楠木 慶(副首席奏者)
照沼 夢輝 堂面 宏起

- 第一部 クラリネット四重奏コンサート
チャイコフスキー(杉本哲也編曲):
幻想序曲《ロメオとジュリエット》他
- 第二部 ライトトークショー
ここでしか聞けないスペシャルトーク
をたっぷりお届け!

一般 ¥3,000 会員 ¥2,500* U18シート ¥1,000
*日本フィル各種会員、みなとみらいウェブフレンズ
※U18シートは日本フィルでのみ扱います。

● もうすぐ発売

2024年7月11日(木) 発売

第407回名曲コンサート

2024年10月27日(日) 14:00開演
サントリーホール

指揮:広上 淳一[フレンド・オブ・JPO(芸術顧問)]
ソプラノ:中村 恵理 メゾソプラノ:福原 寿美枝
テノール:宮里 直樹 バリトン:高橋 宏典
オルガン:長井 浩美
合唱:日本フィルハーモニー協会合唱団

J.S.バッハ:主イエス・キリスト、われ汝を呼ぶ BWV639、
主よ、人の望みの喜びよ 他(以上オルガン独奏)
ヴェルディ:レクイエム

定期会員券ご購入のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

5月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。
(50音順・敬称略) 匿名5名

ご寄付の方法

ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご送付ください。主催会場でも受け付けます。
※公演1週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送代はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願いします。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

日本フィル・サービスセンター 〒166-0011 東京都杉並区梅里 1-6-1
TEL: 03-5378-5911(平日10時～17時) FAX: 03-5378-6161(24時間) E-mail: order-ticket@japanphil.or.jp

● 2024年秋季セット券 6月12日(水) 発売

[9月15日、11月24日名曲コンサート2公演セット券]
S席セット ¥11,000 A席セット ¥9,000

第406回名曲コンサート(1回券:6月25日(火) 発売)

2024年9月15日(日) 14:00開演
サントリーホール
指揮:原田 慶太楼 ヴァイオリン:辻 彩奈
ヒグドン:ファンファーレ・リトミコ[日本初演]
モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第4番《軍隊》
ショスタコーヴィチ:交響曲第5番

第408回名曲コンサート(1回券:8月30日(金) 発売)

2024年11月24日(日) 14:00開演
サントリーホール
指揮:ピエタリ・インキネン
ヴァイオリン:神尾 真由子
グラスノフ:ヴァイオリン協奏曲
R.シュトラウス:アルプス交響曲

[9月20日、1月26日東京オペラシティ特別演奏会2公演セット券]
S席セット ¥11,000 A席セット ¥9,000

東京オペラシティ特別演奏会(1回券:6月25日(火) 発売)

2024年9月20日(金) 19:00開演
東京オペラシティコンサートホール
指揮:カーチュン・ウォン[首席指揮者]
ピアノ:ゲルハルト・オピッツ
ブラームス:ピアノ協奏曲第2番
チャイコフスキー:交響曲第4番

東京オペラシティ特別演奏会(1回券:10月23日(水) 発売)

2025年1月26日(日) 14:00開演
東京オペラシティコンサートホール
指揮:藤岡 幸夫 フルーツ:Cocomi
武満徹:組曲《波の盆》
モーツァルト:フルート協奏曲第2番
ルグラン:交響組曲《シェルブールの雨傘》



創立指揮者 渡邊 暁雄 桂冠名誉指揮者 小林 研一郎 名誉指揮者 ルカーチ・エルヴィン 名誉指揮者 ジェームズ・ロッホラン 客員首席指揮者 ネーメ・ヤルヴィ	首席指揮者 カーチュン・ウォン 桂冠指揮者 兼 芸術顧問 アレクサンドル・ラザレフ フレンド・オブ・JPO(芸術顧問) 広上 淳一
--	---

ソロ・コンサートマスター 扇谷 泰朋 ソロ・コンサートマスター 木野 雅之 ソロ・コンサートマスター 田野倉雅秋 アシスタント・コンサートマスター 千葉 清加 第1ヴァイオリン 伊藤 太郎 太田 麻衣 九鬼 明子 齋藤 政和 榊 渚 竹歳 夏鈴 谷崎 大起 田村 昭博 中谷 郁子 西村 優子 平井 幸子 本田 純一 第2ヴァイオリン 遠藤 直子 大貫 聖子 岡田 紗弓 加藤 祐一 神尾あずさ 川口 貴 佐藤駿一郎 末廣 紗弓 豊田 早織 町田 匡 松川 葉月 山田 千秋 ヴィオラ 安達 真理☆ 江藤 史織 小俣 由佳 小中澤基道 児仁井かおり 高橋 智史 中川裕美子 中溝とも子 松澤 稚奈	理事 長(代表理事) 平井 俊邦 副理事長(代表理事) 五味 康昌 専務理事(代表理事) 福井 英次 常務理事(代表理事) 後藤 朋俊 理事 石井啓一郎/佐々木経世 石井啓一郎/戸所 邦弘 中根 幹太/福本ともみ 上條 貞夫/福澤 宏哉 監 事: 加藤 丈夫 評 議 員 青井 浩/安孫子 正 荒崎 康一郎/石塚 邦雄 石村 等/稲垣 尚 内川 清雄/大塚 宣夫 周造/梶浦 卓一 河北 博文/喜多 崇介 木村 恵司/久保田 隆 小林研一郎/島田 精一 津田 義久/西澤 豊 野間 省伸/葉田 順治 村上典史/山口多賀幸
--	---

ソロ・チェロ 門脇 大樹 ソロ・チェロ 菊地 知也 チェロ 石崎 美雨 伊堂寺 聡 江原 望 大澤 哲弥 久保 公人 山田 智樹 高坂 智仁 鈴村 優介 成澤 美紀 宮坂 典幸 森田麻友美 山口 雅之 齋藤 真鍋 恵子 齋藤 光晴 難波 薫 杉原由希子 松岡 裕雅 佐竹 真登 クラリネット 伊藤 寛隆 楠木 慶 照沼 夢輝 堂面 宏起	フルート 田吉佑久子 鈴木 一志 大内 秀介 ファゴット 中川日出鷹 ホルン 丸山 勉☆ 信末 碩才 伊藤 舜 宇田 紀夫 原川翔太郎 村中 美菜 ソロ・トランペット オッタビアーノ・クリスト・フォリ トランペット 大西 敏幸 犬飼 伸紀 中里 州宏 中務 朋子 星野 究 トロンボーン 伊藤 雄太 笠間 勇登 バス・トロンボーン 中根 幹太 テューバ 柳生 和夫 ティンパニ エリック・バケラ 池田 健太 パーカッション 大河原 渉 ハープ 松井 久子
---	---

コントラバス 高山 智仁 鈴村 優介 成澤 美紀 宮坂 典幸 森田麻友美 山口 雅之 齋藤 真鍋 恵子 齋藤 光晴 難波 薫 杉原由希子 松岡 裕雅 佐竹 真登 クラリネット 伊藤 寛隆 楠木 慶 照沼 夢輝 堂面 宏起	ファゴット 田吉佑久子 鈴木 一志 大内 秀介 ホルン 丸山 勉☆ 信末 碩才 伊藤 舜 宇田 紀夫 原川翔太郎 村中 美菜 ソロ・トランペット オッタビアーノ・クリスト・フォリ トランペット 大西 敏幸 犬飼 伸紀 中里 州宏 中務 朋子 星野 究 トロンボーン 伊藤 雄太 笠間 勇登 バス・トロンボーン 中根 幹太 テューバ 柳生 和夫 ティンパニ エリック・バケラ 池田 健太 パーカッション 大河原 渉 ハープ 松井 久子
---	---

ソニア・パートナー: 新井 康允/伊波 睦
永島 義郎/南部 洋一

団 友:	青柳 哲夫/青山 均/赤堀 泰江 新井 豊治/石井啓一郎/伊藤 恒男 伊波 睦/遠藤 功/遠藤 剛史 大石 修/大川内 弘/寛 美知子 金本 順子/蒲谷 隆行/川口 和幸 菊田 秋一/岸良 開城/吉川 利幸 木村 正伸/小林 俊夫/小山 清 斎藤 千種/佐々木裕司/佐藤 玲子 菅原 光/高木 裕子/高木 雄司 高木 洋/高倉 理実/高木 烈 立川 和男/高阪 俊一/富樫 尚代 豊田 尚生/中川 二朗/永田 健一 中務 幸彦/奈切 敏郎/橋本 洋 畑井紀子/平賀 法子/福島 喜裕 松本 克巳/松本 伸二/三本 克郎 宮武 良平/三好 明子/森 茂 山下 進三/山科 淑子/渡辺 哲雄
------	---

チケットお申込・お問い合わせ

[日本フィル・サービスセンター]

TEL.03-5378-5911(平日10時~17時)

eチケット▶ <https://eticket.japanphil.or.jp>

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1 TEL.03-5378-6311

<https://japanphil.or.jp>

公式 X(旧Twitter)

@Japanphil



公式アカウント



「Welcome クラシック」

毎週水曜日 22:54~23:00 放送中!!

日本フィル公式YouTube  YouTube

「5分でわかる!
大人のためのオーケストラ入門」

毎月10日・20日にお届け

